



# Memorize 1.6

©2002-2006 Tomohiko Shimizu as pooh, ALL RIGHTS RESERVED.

## はじめに

---

テーマ別に作成したリッチテキストを複数ページ形式で一元管理するメモ帳ツールです。ページ単位でタイトル・ブックマーク・背景色等を指定できる他、豊富なツールバー機能をサポートしています。

## 動作環境

---

MacOS 10.3 環境で動作確認を行っています。クラシック環境(MacOS 9)では動作しません。MacOS 10.1 環境では正常に動作しません。

## 操作方法

---

Memorize は、単にリッチテキストを編集するだけでなく、複数のテキストデータを専用のファイルに一括保存して管理するツールです。テキストデータを保存する専用ファイルを"アーカイブファイル"といい、Memorize をインストールしているマック環境であれば、同ファイルを開いて、保存したテキストデータの編集や書き出しが可能になります。また、テキストデータのバックアップにも適しています。



アーカイブファイルのファイル拡張子は上記例のように"memo"です。保存したアーカイブファイルは、ダブルクリックまたは Memorize の本体アイコンへのドロップ操作、"ファイル"メニューの"アーカイブを開く"項目、ツールバーの"開く"アイコン等で開くことができます。

次項目では、Memorize にリッチテキストを登録する手順、保存したテキストデータの再利用の方法等を解説します。

## テキストデータの登録手順

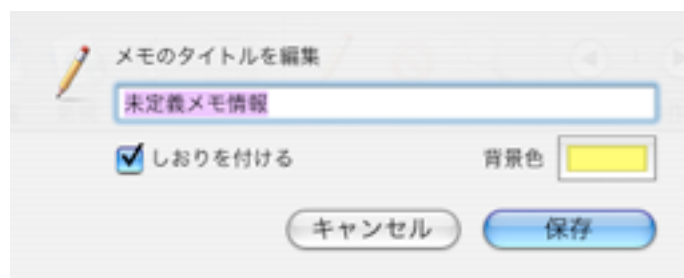
---

### (1) テキスト入力エリアで編集

ファイルメニューの"新規メモを作成"欄目かツールバーの"追加"アイコンボタンを選択して新しいページを準備した後、テキスト入力エリアにワープロソフトと同様の操作でテキストを入力して下さい。Memorize は、画像データ等を含むリッチテキスト形式をサポートしていますので、ファインダーから画像データファイル等をドロップすれば、テキスト内に反映することが可能です。



任意のメモを表示したうえで、メモメニューの"メモ情報を編集"欄目を選択すると、下図のような編集専用ウィンドウが表示されます。同ウィンドウで選択したメモのタイトルや背景色等の設定が可能です。また、メモ一覧リスト内のタイトル部分をダブルクリックすると、直接、メモのタイトルを変更可能です。



(2) テキストデータをインポート

ファイルメニューの"メモをインポート:単一インポート"網目を選択し、任意のテキストファイルを指定すると、テキストファイル内のデータを新規のメモとして読み込むことができます。

(3) フォルダをインポート

ファイルメニューの"メモをインポート:一括インポート"網目を選択し、任意のフォルダを指定すると、当該フォルダに保存されているテキストファイルを抽出し、新規のメモとして取り込むことができます。

(4) テキストファイルから登録

テキストファイルを Memorize のアイコンにドロップすると、新規のメモとして読み込むことができます。

(5) フォルダから登録

テキストファイルを含むフォルダを Memorize のアイコンにドロップすると、テキストファイルの数分、新規のメモとして読み込むことができます。

## アーカイブファイルの操作手順

---

### (1) アーカイブファイルの作成

上記手順で Memorize に登録した画像データは、アーカイブファイルにデータ付きのリッチテキスト形式で保存します。

"ファイル"メニューの"アーカイブを保存"項目を選択、またはツールバーの"保存"アイコンをクリックすると、ファイルの保存先を指定するウィンドウが表示されます。なお、アーカイブファイルのファイル拡張子は"memo"です。



別のアーカイブファイルの内容を編集の場合は、"ファイル"メニューの"新規アーカイブ"項目を選択、またはツールバーの"新規"アイコンをクリックすると、閲覧中の内容をクリアにできます。なお、閲覧中の内容を修正している場合は、保存の是非を問合わせるダイアログが表示されますので、必要な処理を行ったうえで内容がクリアされます。

### (2) アーカイブファイルの読み込み

保存したアーカイブファイルは、"ファイル"メニューの"アーカイブを開く"項目を選択、またはツールバーの"開く"アイコンをクリックすると、ファイルの選択ウィンドウが表示されます。上記操作の他、アーカイブファイルのダブルクリックやアーカイブファイルのドロップ操作でも開くことができます。

### (3) アーカイブファイルの保存

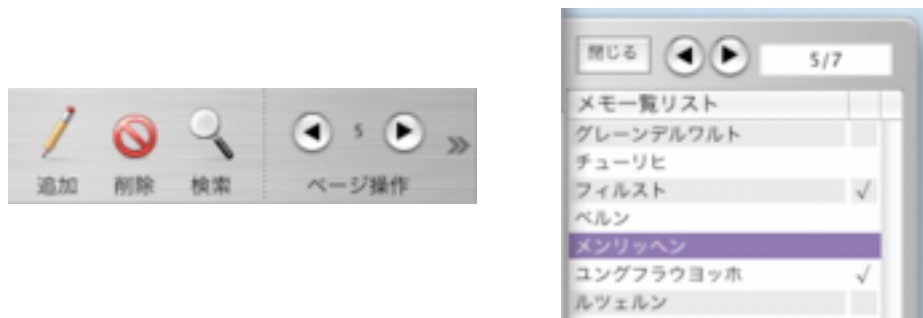
アーカイブファイルを読み込んだ後、Memorize で編集した内容は、保存操作を実行するまで自由に編集が可能です。追加または削除した内容は、アーカイブファイルに保存する時点で確定します。

## テキストデータの閲覧・書き出し手順

---

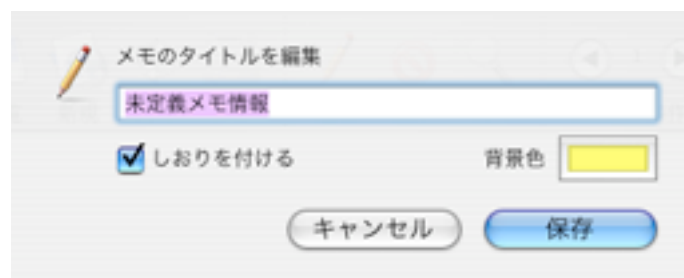
### (1) テキストデータの閲覧

**Memorize** では 1 つのアーカイブファイルに複数のメモを保存可能です。保存したメモは、ツールバーの"ページ操作"（下図左）やメモ一覧リスト（下図右）、メモメニューの"ページ操作"欄目で切り替えることが可能です。



任意のメモを表示したうえで、メモメニューの"メモ情報を編集"欄目を選択すると、下図のような編集専用ウィンドウが表示されます。同ウィンドウで選択したメモのタイトルや背景色等の設定が可能です。また、同ウィンドウで"しおりを付ける"欄目を有効にするとメモ一覧リストにチェックマークが表示されます。しおりを付けておくと、メモメニューの"しおりを検索"欄目で迅速に目的のメモに移動できるので便利です。

メモ一覧リスト内のタイトル部分をダブルクリックすると、直接、メモのタイトルを変更可能です。メモ一覧リスト上のタイトル部分をドラッグすれば、タイトルとしおりの表示位置を入れ替えることも可能です。



### (2) テキストデータの単一書き出し

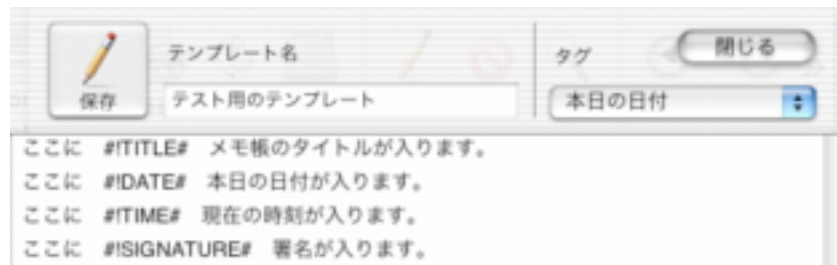
任意のメモを表示した後、ファイルメニューの"メモをエクスポート:単一エクスポート"項目を選択すると、ローカルディスクに選択したメモをテキストファイルとして書き出すことができます。

(3) アーカイブファイル全体を書き出し

ファイルメニューの"メモをエクスポート:一括エクスポート"項目を選択すると、現在開いているアーカイブファイルに保存されている全てのメモを、指定したフォルダに個々のテキストファイルとして書き出すことができます。

## テンプレートの操作手順

**Memorize** では、予め用意したテンプレートを用いて、メモの作成や情報のペースト等が可能です。



### (1) テンプレートの新規作成

メモメニューの"新規テンプレート作成"項目を選択すると、上図のようなテンプレート作成用ウィンドウが表示されます。

テンプレートでは、情報の各項目をタブで表現します。実際にテンプレートを活用する際、テンプレート内の各タブが実際のデータに置き換わり保存されます。

テンプレートの各タブは、次のように定義されています。

- 環境設定の:テンプレート"で設定したタイトル名；#!TITLE#
- 本日の日付(曜日の表示は環境設定で指定)；#!DATE#
- 現在の時刻(秒単位の表示は環境設定で指定)；#!TIME#
- 環境設定の:テンプレート"で設定した署名；#!SIGNATURE#

テンプレート作成用ウィンドウでは、上記各タブを"タブ"ポップアップメニューで挿入できます。テンプレートの作成が完了したら、"テンプレート名"欄にテンプレートの名称を入力し、"保存"ボタンをクリックして下さい。作成したテンプレートは、"-/Library/Memorize/"に保存されます。"閉じる"ボタンをクリックすると、内容更新時には保存確認ダイアログが表示されます。テンプレート作成用ウィンドウを使わず、別のエディタ等でテンプレートを作成した場合は、上記フォルダにファイルを保存して下さい。

### (2) テンプレートの編集

メモメニューの"テンプレートの編集"項目から編集したいテンプレート名を選択すると、編集用のウィンドウが表示されます。操作方法は、"テンプレート名"を変更できない点を除き、"テンプレート作成用ウィンドウ"と同様です。

(3) テンプレートを用いたメモの作成

ファイルメニューの"テンプレートでメモを作成"項目から適用したいテンプレート名を選択すると、選択したテンプレートを用いて新しいメモを作成できます。

(4) テンプレートを用いた情報のペースト

編集メニューの"テンプレートでペースト"項目から適用したいテンプレート名を選択すると、選択したテンプレートを用いて、現在開いているメモにテンプレート内の文書をペーストします。

(5) テンプレートの削除

ファイルメニューの"テンプレートを削除"項目から削除したいテンプレート名を選択すると、確認ダイアログを表示した後、削除できます。



## メニュー操作

---

**Memorize** では、次のように独自のメニュー項目をサポートしています。

### ● Memorize メニュー

#### ■ レジストレーション

同機能の詳細は、別項「シェアウェア登録」を参照して下さい。

#### ■ 環境設定

環境設定画面を表示します。詳細は、別項"環境設定"を参照して下さい。

### ● ファイルメニュー

#### ■ 新規アーカイブ

閲覧中のテキストデータをクリアし、新規にメモを登録する準備をします。なお、新規にアーカイブファイルを作成した時点で、自動的に 1 ページ分のメモが作成されます。

#### ■ アーカイブを開く

既存のアーカイブファイルを開きます。

#### ■ 最近使った書類

使用したアーカイブファイルを記録し、直接開きます。

#### ■ 新規メモを作成

現在開いているアーカイブファイルに新たなメモを追加します。

#### ■ テンプレートでメモを作成

選択したテンプレートを用いて新しいメモを追加します。

#### ■ メモを削除する

現在表示しているメモをアーカイブファイルから削除します。

#### ■ アーカイブを保存

#### ■ 別名で保存

現在閲覧または編集中のメモをアーカイブファイルに保存します。

#### ■ 最後に保存した状態に戻す

現在閲覧または編集中のアーカイブファイルの内容を、最後に保存した状態に戻します。

## ■ メモをインポート

### ・ 単一インポート

テキストファイルを選択して、新たなメモとして読み込みます。

### ・ 一括インポート

指定したフォルダに保存されているテキストファイルを、新たなメモとして全て読み込みます。

## ■ メモをエクスポート

### ・ 単一エクスポート

現在表示中のメモの内容を、データ付きのリッチテキスト形式のファイル(ファイル拡張子が"rtfd")に書き出します。なお、メモの背景色は書き出したテキストには反映されません。

### ・ 一括エクスポート

現在開いているアーカイブファイルに保存されている全てのメモを、指定したフォルダに、データ付きのリッチテキスト形式のファイル(ファイル拡張子が"rtfd")として書き出します。

## ● 編集メニュー

## ■ テンプレートでペースト

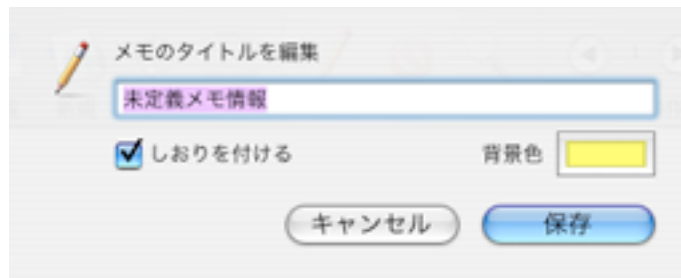
選択したテンプレート内の文書を現在開いているメモにペーストします。

## ● メモメニュー

## ■ メモ情報を編集

同綱目を選択すると、下図のような編集専用ウィンドウが表示されます。同ウィンドウでは、現在表示中のメモのタイトルや背景色を設定します。なお、メモのタイトルは、メモ一覧リストから直接変更が可能です。

"しおりを付ける"綱目を有効にすると、表示中のメモにしおりが付き、メモ一覧リスト上にチェックマークが表示されます。



## ■ メモ一覧をソート

同網目を選択すると、メモ一覧リストの表示がメモのタイトルの若い順に並べ替えます。

## ■ ページ操作

アーカイブファイルに保存されているメモを順番に切り替えます。

メモの切替は、メモ一覧リストやツールバーの"ページ操作"アイコンボタンからでも可能です。

## ■ メモを検索

同網目内の"検索パネル"を選択すると、下図のような検索専用ウィンドウが表示されます。

同ウィンドウで検索した後、同じキーワードで"前を検索"や"次を検索"網目等を利用できます。



## ■ しおりを検索

同網目内の"最初から検索"を選択すると、メモ一覧リストの先頭から"しおり"が付いているメモを検索し選択します。また、"選択位置から検索"を選択すると、メモ一覧リスト上で選択されているページ以降を対象に、"しおり"が付いているメモを順に検索し選択します。

## ■ フォント

フォントパネルやカラーパネル等、フォント属性に関連する項目をサポートしています。

## ■ レイアウト

文字揃えやルーラ等に関連する項目をサポートしています。

#### ■ スペル

スペルチェックに関連する網目をサポートしています。

#### ■ スピーチ

現在表示中のメモ対象に、MacOS X で標準サポートしているスピーチ機能を用いて読み上げたり、読み上げを停止することができます。読み上げる声は、"システム環境設定"の"スピーチ"網目で選択して下さい。

#### ■ 新規テンプレート作成

新しいテンプレートを作成する専用ウィンドウを表示します。

#### ■ テンプレートを編集

選択したテンプレートを編集する専用ウィンドウを表示します。

#### ■ テンプレートを削除

選択したテンプレートを削除します。

#### ■ 日付をスタンプ

現在表示中のメモの選択位置に日付情報を挿入します。

#### ■ 署名を記入

現在表示中のメモの選択位置に環境設定の"テンプレート"で設定した署名を挿入します。

#### ■ メールを送る

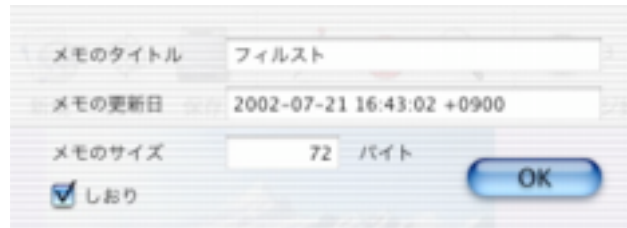
現在表示中のメモをメール送信します。送信するメールには画像データ等は含まれず、テキスト部分だけが送信対象になります。なお、同網目はテキストが書かれているメモを表示している場合に有効になります。同機能で使用するメール機能に関する設定は、アップル純正"Mail"の環境設定で設定して下さい。(MacOS 10.3)



また、環境設定"一般設定"タブ画面の"メモをメール送信する際、"Mail"のメール本文を作成する"項目を有効にすると、上記のように直接メールを送信せず、アップル純正の"Mail"を起動してメール本文を作成できます。

### ■ メモ情報を見る

同網目を選択すると、下図のような情報参照ウィンドウが表示され、現在表示中のメモに関するインフォメーションを確認できます。



## ● ウィンドウメニュー

### ■ ツールバーを表示

ツールバーの表示/非表示を実行します。

### ■ ツールバーのカスタマイズ

ツールバーの編集を行う専用ウィンドウを表示します。ツールバー上のアイコンボタンについては次項を参照して下さい。

### ■ メモ一覧リストを表示

メモ一覧リストの開閉を行います。

メモ一覧リスト上の"閉じる"ボタンをクリックすると、メモ一覧リストを閉じることができます。



## ツールバーの操作

---

**Memorize がサポートしているツールバーのアイコンボタンについて説明します。**

■ **閲覧(メモ一覧を閲覧する)**

メモ一覧リストの開閉を行います。

■ **新規(アーカイブを作成する)**

閲覧中のテキストデータをクリアし、新規にメモを登録する準備をします。なお、新規にアーカイブファイルを作成した時点で、自動的に 1 ページ分のメモが作成されます。

■ **開く(アーカイブを開く)**

既存のアーカイブファイルを開きます。

■ **保存(アーカイブを保存する)**

現在閲覧または編集中のメモをアーカイブファイルに保存します。

■ **追加(新しいメモを追加する)**

現在開いているアーカイブファイルに新たなメモを追加します。

■ **削除(メモを削除する)**

現在表示しているメモをアーカイブファイルから削除します。

■ **検索(メモを検索する)**

検索パネルを表示し、現在表示中のメモを対象に検索します。

■ **ページ操作(ページを切替える)**

アーカイブファイルに保存されているメモを順番に切り替えます。なお、同アイコンボタンでは、最大 99 ページ分のページ切替が可能です。

■ **情報(情報を表示する)**

現在表示中のメモに関するインフォメーションを確認できます。

■ **しおり(しおりを検索する)**

"選択位置から検索"メニュー欄目と同様に、メモ一覧リスト上で選択されているページ以降を対象に、"しおり"が付いているメモを順に検索し選択します。

■ **メール(メモを送る)**

現在表示中のメモをメール送信します。送信するメールには画像データ等は含まれず、テキスト部分だけが送信対象になります。なお、同欄目はテキストが書かれているメモを表示している場合に有効になります。同欄目はテキストが書かれているメモを表示している場合に有効になります。同機能で使用するメール機能に関する設定は、アップル純正"Mail"の環境設定で設定して下さい。(MacOS 10.3)

また、環境設定"一般設定"タブ画面の"メモをメール送信する際、"Mail"のメール本文を作成する"項目を有効にすると、上記のように直接メールを送信せず、アップル純正の"Mail"を起動してメール本文を作成できます。

■ 日付(日付をスタンプする)

現在表示中のメモの選択位置に日付情報を挿入します。

■ スピーチ(メモを喋る)

現在表示中のメモ対象に、MacOS X で標準サポートしているスピーチ機能を用いて読み上げたり、読み上げを停止することができます。読み上げる声は、"システム環境設定"の"スピーチ"欄目で選択して下さい。

■ プリント(プリントします)

現在表示中のメモを印刷します。

■ フォント(フォント)

フォント選択パネルを表示します。

■ カラー(カラー)

カラー選択パネルを表示します。

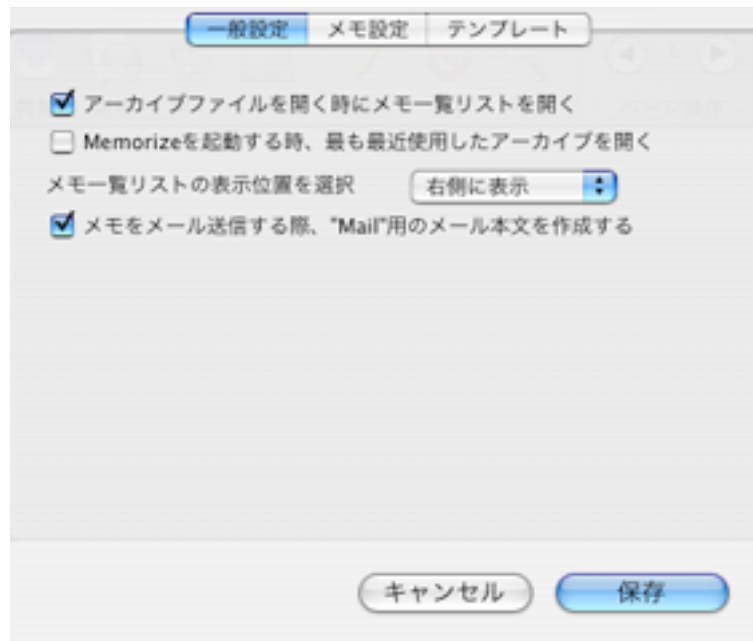
■ カスタマイズ(カスタマイズ)

ツールバーの編集を行う専用ウィンドウを表示します。

## 環境設定

Memorize メニューの"環境設定"項目を選択すると、下図のような画面が表示されます。

### ● "一般設定"タブ画面



#### ■ アーカイブファイルを開く時にメモ一覧リストを開く

アーカイブファイルを開いた直後に、メモ一覧リストを開きます。

#### ■ Memorize を起動する時、最も最近使用したアーカイブを開く

Memorize を起動した直後、最後に使用したアーカイブファイルを自動的に開きます。

#### ■ メモ一覧リストの表示位置を選択

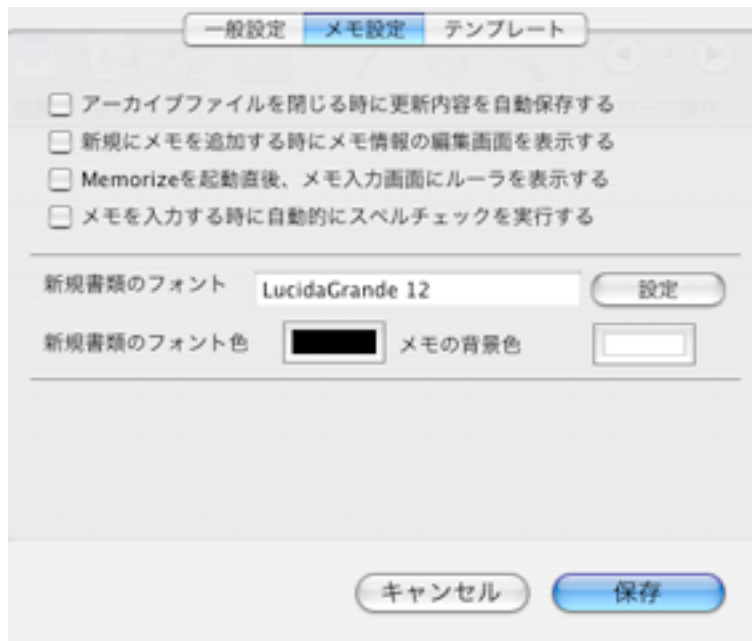
メモ一覧リストの表示位置を左右いずれかから選択します。

#### ■ メモをメール送信する際、"Mail"のメール本文を作成する

ツールバーの"メール(メモを送る)"または"メモ"メニューの"メールを送る"項目を実行する際、直接メールを送信するのではなく、アップル純正の"Mail"を起動してメール本文を作成します。



## ● "メモ設定"タブ画面



### ■ アーカイブファイルを閉じる時に変更内容を自動保存する

保存実績があるアーカイブファイルの内容を変更(削除を含む)した際、アーカイブファイルを閉じるタイミングに自動更新を実行します。

### ■ 新規にメモを追加する時にメモ情報の編集画面を表示する

新規にメモを追加する際、メモメニューの"メモ情報を編集"項目と同等の機能を自動的に実行します。

### ■ Memorize を起動直後、メモ入力画面にルーラを表示する

Memorize を起動した直後、メモメニューの"レイアウト:ルーラを表示"網目と同等の機能を実行します。

### ■ メモを入力する時に自動的にスペルチェックを実行する

メモをセットアップした直後、メモメニューの"スペル:入力中に自動スペルチェック"網目と同等の機能を実行します。

### ■ 新規種類のフォント

新規にメモを追加する都度、指定したフォント種類とサイズを自動的に設定します。

"設定"ボタンをクリックすると、フォント選択パネルが表示されます。

### ■ 新規書類のフォント色/メモの背景色

新規にメモを追加する都度、指定したフォント色とメモの背景色を設定します。

各カラーボックスをクリックすると、カラー選択パネルが表示されます。

● "テンプレート"タブ画面

一般設定 メモ設定 **テンプレート**

☐ テンプレートで"本日の日付"を挿入する時、曜日を反映する

☐ テンプレートで"現在の時刻"を挿入する時、秒単位を反映する

タイトル テンプレート用のタイトル...

署名  
テンプレート用の署名...

キャンセル 保存

■ テンプレートで"本日の日付"を挿入する時、曜日を反映する。

テンプレートで設定した#!DATE#タグを展開する際、年月日に曜日を加えて表示します。

■ テンプレートで"現在の時刻"を挿入する時、秒単位を反映する。

テンプレートで設定した#!TIME#タグを展開する際、時分に秒単位を加えて表示します。

■ タイトル

テンプレートで設定した#!TITLE#タグを展開する際に適用するタイトル名を入力します。

■ 署名

テンプレートで設定した#!SIGNATURE#タグを展開する際に適用する署名情報を入力します。また、メモメニューの"署名を記入"項目を実行した際にも適用されます。

## シェアウェア登録

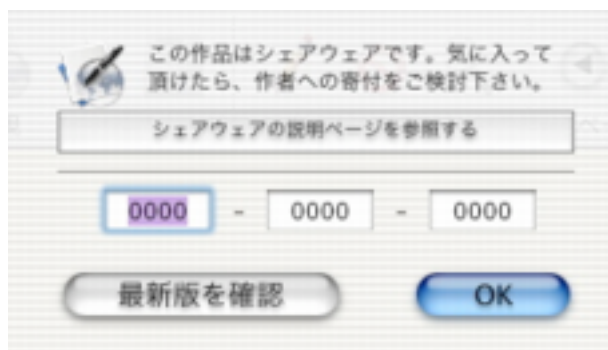
---

本ソフトウェアはシェアウェアです。シェアウェア代金の送金は、オンライン決済システムで可能です。郵送や銀行振込等によるご送金は受け付けておりませんのでご了解下さい。

シェアウェア代金決済の詳細は、

<http://homepage.mac.com/tomohiko/shareware.html> を参照下さい。

シェアウェア代金の手続き後にお知らせするシリアル番号は、Memorize メニューの"レジストレーション"項目で入力して下さい。



シリアル番号(4桁の数字×3)は、上記画面の入力エリアにそれぞれ4桁ずつ入力して下さい。正しいシリアル番号を入力すると、次回に上記画面を表示した際、メッセージ欄が変化します。

上記画面の"シェアウェアの説明ページを参照する"ボタンをクリックすると、Webブラウザが起動し、シェアウェア代金に関する説明ページを参照可能です。

Memorize のシリアル番号は、CyberScrap と共通です。いずれか一方のユーザ登録を行えば、両方登録した扱いになります。

上記画面の"最新版を確認"ボタンをクリックすると、Memorize の最新バージョンが同ボタン内に表示されます。現在使用中のバージョンが最新版であるか確認する際にご利用下さい。なお、同機能は、インターネットに接続可能な環境でのみ使用可能です。

## 使用条件・サポート

---

本ソフトウェアのサポートは"THE POOH FILES"上のバージョンアップというかたちで行います。メール等による個別のサポートはバグ対応(テストへのご協力等)を除き、一切行いません。また、機能に関するご質問には、個別で回答する対応を行いませんので、マニュアルに記載がない機能は実装していないというご判断をいただき、ご要望という位置づけでメールでお知らせ下さい。

バグレポートをいただく際、バグや不具合への対処方法についてお問い合わせいただいても個別に回答することが困難です。バグレポートは、あくまで不具合の現象をご連絡いただくという主旨でお送り下さい。

■ メールアドレス : tomohiko@mac.com

■ ホームページ : <http://homepage.mac.com/tomohiko/>

## 権利・免責事項

---

- 本ソフトウェアおよびマニュアル等に関する著作権は、作者である清水 友彦が有していますので、通常の方法で保護していただきますようお願いいたします。
- 商業目的で配布、掲載、転載をなさる場合は、出来るだけ事前にご連絡下さい。なお、個人または非商業目的で運営しているホームページでのレビュー、リンク等は、ご自由にどうぞ。
- 同ソフトウェアを使用したことにより生じた損害等に関しましては、一切責任を負いません。あくまで、ご自身の責任においてご利用下さい。

## 開発履歴

---

### ■ バージョン 1.6 2006.02.05

- ・ Universal binary 化

### ■ バージョン 1.5 2004.03.14

- ・ メール送信時にアップル"Mail"を使用するオプションを新規追加
- ・ メモを追加する際に既存メモの内容が消えてしまう一部不具合を修正
- ・ メモ一覧リストの表示使用を Xcode 及び MacOS 10.2 仕様に一部変更
- ・ 環境設定の一部表記及びボタン表示を日本語化

### ■ バージョン 1.4 2003.11.23

- ・ サポート HP を".Mac"に変更
- ・ Xcode Native でコンパイル&リンクを実行してプロダクトを作成
- ・ iBook G4 + Panther 環境で動作確認を実施

### ■ バージョン 1.3.1 2002.09.09

- ・ 内部処理の一部を改善

### ■ バージョン 1.3 2002.09.04

- ・ ウィンドウ仕様を MacOS 10.2 のテクスチャに変更(10.2 環境のみで動作)
- ・ メールを送信する際に署名を付けるオプションを新規追加
- ・ ツールバーに"署名を記入"アイコンを新規追加
- ・ メモ一覧リストの選択処理を改善
- ・ MacOS 10.2 互換に伴い一部コードを修正
- ・ MacOS 10.2 Jaguar 環境にて動作確認

### ■ バージョン 1.2 2002.08.12

- ・ リストメニューに"テンプレートを削除する"項目を新規追加
- ・ ファイルメニューの"最近使った書類"項目の機能を実装
- ・ 初期設定に" Memorize を起動する時、最も最近使用したアーカイブを開く"を追加
- ・ 新規アーカイブ作成時に初期値のフォント属性等を反映しない不具合を修正
- ・ ".DS\_Store"がテンプレート関連メニューに反映されないよう修正

### ■ バージョン 1.1 2002.08.05

- ・ テンプレート作成または編集する機能を新規サポート
- ・ テンプレートで新規にメモを作成する機能を新規サポート
- ・ テンプレートでペーストする機能を新規サポート
- ・ 環境設定にテンプレート関連のタブ画面を新規追加
- ・

- ・メモメニューに"署名を記入"項目を新規追加
- ・日付をスタンプの実行結果を改善

■ バージョン 1.0 2002.07.29

- ・一括インポート機能を新規サポート
- ・一括エクスポート機能を新規サポート
- ・アーカイブファイルにファイル属性を反映するよう改善
- ・ドロプレット操作時にインポートできないケースを解消
- ・単一エクスポート時にメモのタイトルをファイル名に採用するよう改善
- ・"アーカイブを保存"メニュー網目の状態処理を改善

■ バージョン 0.9 2002.07.22